

おすすめウォーキングルート入り



岡山市 興除中学校区
(曾根・興除・東睦学区)



このマークは興除中学校の生徒の発案で作成されました。
稲穂かがやき 笑顔あふれる

興除ふれあいマップ



作成者一同の思い

「ええとこ発見図」とは、自分たちの住んでいる地域のええとこ(いいところ)を盛り込んだウォーキングマップです。地域を何度も歩き、話し合いを重ねる中で、普段見過ごしていた大切な地域資源を再確認しました。いろいろな人と知り合い、お互いを認め合うことで、地域に住む人の「ええとこ(いいところ)」も再発見しました。この「ええとこ発見図」が、健康づくりに活用され、地域への愛着や人と人との絆をますます深めるきっかけになることを願っています。

平成28年3月
健康市民おかやま21(第2次)

興除は瀬戸大橋線妹尾駅から早島、茶屋町を通り、彦崎駅までの鉄道沿線の東南部にわたって、帯状に広がる地域です。この辺りは昔、海でしたが、江戸時代以降、大規模な干拓が進められ広い農地になりました。そして、大型機械化農業で発展してきました。地域には農業用水を取水・排水、分岐・分配するための樋門が数多くあります。春は麦の穂、秋は稲穂が黄金色の絨毯を敷き詰めたように実ります。

興除の地名は中国の書にある「興利除害」から名付けられたと伝えられています。現在は、曾根、興除、東睦の3小学校区からなっています。このマップには、各小学校区内のコースを掲載しています。平坦な道路が多いため歩きやすく、四季折々に表情を変える自然も楽しんでもらえるものと思います。

ここがみどころ

稲荷神社

1820年に興除地区の干拓事業が始まり、4年後に完成しました。しかし、大雨が降ると土手がくずれ、干拓の責任者(大草太郎左衛門)は土手の建設に頭を悩ませていました。そのころ、太郎左衛門の夢枕にキツネが立ち「私の足跡をたどり、堤防をつくりなさい」と告げました。そこでキツネの足跡に沿って堤防を築きました。そして、帯江の神社にお祀りしている稲の神様(うかのみたまのかみ)をお迎えしたところ、その後は堤防もくずれず、稲もでき、豊作になったとさ…

冬の味ふなめし

ふなめしは興除の伝統料理です。ふなを出刃包丁の背でたたいてミンチ状にして使用します。そのたたく音からトントコ飯とも言われます。ミンチにした寒ぶなを油で炒め、ごぼう、里芋、にんじん、豆腐などと煮込み、その汁をご飯にかけて食べる料理です。コクがあってとてもおいしく、カルシウムも摂れます。毎年、KOJOお米フェスティバルで販売されています。



ここがみどころ

内尾大水門

新田開発が盛んになると、多くの石樋門が造られました。中でも内尾大水門は最大の樋門で、貴重な土木・産業遺産です。内尾大水門には、10メートルという巨大な石が使われています。この石は日本の水門、樋門に使われている石としては日本一の長さです。

現在は内尾大水門の南側に新しい樋門が造られ、興除地区の用水を確保するとともに、冠水の恐れがあるときは妹尾川への排水の役割も担っています。



ここがみどころ

美しい街並み

さくら、つつじ、ハナミズキそしてサツキへと移り変わる季節ごとに町の顔が変わります。四季折々の景色が楽しめる東睦の花いっぱい美しい住宅街です。

興除小唄

興除小唄は、昭和初期に住民が中心になって作られました。歌詞の1番から4番で村の日々の生活を、5番で地域の絆が歌われています。現在はポップ調に編曲したものもあり、夏祭りやKOJOお米フェスティバルでは、子どもから大人まで多くの人が興除小唄に合わせて踊ります。

興除小唄一番

児島平野は 緑に明けて
かすむ常山 薄化粧
村はのどかな 菜の花咲いて
空に雲雀が 空に雲雀が
音を競う
ヨイトコヨイヨイ
ヨイトコヨイヨイ 音を競う

消費カロリーは?

歩行距離(km) × 体重(kg) × 2分の1
例えば、体重50kgの人が4kmを歩くと、100kcal(ごはん60g=お茶碗に軽く半分程度)を消費したことになります。

ウォーキング
ミニ知識



＝作成協力団体＝

- 曾根学区連合町内会 興除学区連合町内会
- 東睦学区連合町内会 曾根学区愛育委員会
- 興除学区愛育委員会 東睦学区愛育委員会
- 曾根学区栄養改善協議会 興除学区栄養改善協議会
- 東睦学区栄養改善協議会 興除を語る会クラブ
- 健康こうじょ21推進会 岡山市立興除公民館
- 岡山市南区西保健センター

曾根

- ふれあいコース**
約4km
- ① 稲荷神社 0.8km
 - ② 曾根西信号機 0.9km
 - ③ 消防機庫 1.3km
 - ④ 曾根公園 0.6km
 - ⑤ 曾根中用水丙川樋門 0.5km
 - ① 稲荷神社



曾根中用水丙川樋門

干拓以来、興除地域は上郷や福田地域から水をもたらしていました。日照りが続くと十分に田に水が行き届かず、稲ができなくなることもありました。現在は足守川の堰樋堰なども完成し、農業用水を取水しやすくなりました。曾根中用水丙川樋門は水の高低や水量の調整をする施設で、このような樋門は地域にたくさんあります。



曾根公園

丙川の水辺には桜並木の遊歩道が続いています。四季折々の花や水辺の景色を眺めることができる憩いの場でもあり、曾根公園へと続いています。

- てくてくコース**
約6km
- A 木野山神社 0.7km
 - B 曾根コミュニティハウス 0.1km
 - C 荒神社 0.8km
 - D 曾根小学校 0.7km
 - E 興除児童館 1.1km
 - F 曾根中用水丙川樋門 0.4km
 - G 桜並木 0.2km
 - H 曾根公園 1.3km
 - I 消防機庫 0.4km
 - A 木野山神社

興除

- 歴史探訪コース**
約6km
- ① 興除公民館 0.4km
 - ② 興除地域センター 0.7km
 - ③ 興除神社 1.7km
 - ④ 砂ごしポンプ 0.2km
 - ⑤ 内尾大水門 0.5km
 - ⑥ 興除東保育園 1.6km
 - ⑦ 興除保育園 0.5km
 - ① 興除公民館

興除神社

興除新田干拓の完工に伴い、五穀豊穡、無病息災などを願い、天保4年(1833年)に住民が協力して興除神社(九柱の神々を祀る)をお祀りしました。神社の鳥居が東向きのため、境内より初日の出が拝めます。



川舟

川舟は江戸時代末期から昭和20年代にかけて利用されました。米や麦などの農産物や飲料水などを興除の細い農道を使って運ぶのは難しかったため、川舟が使われたのです。時には花嫁さんが川舟に乗り嫁いでくることもありました。

- 田園コース**
約5km
- A 興除公民館 0.8km
 - B 中畦バス停 0.5km
 - C 興除保育園 0.2km
 - D 境川水門 0.8km
 - E 龍神社 0.6km
 - F 岡山県立南支援学校 0.8km
 - G 工場 1.1km
 - A 興除公民館

東畦

- 四季エンジョイコース**
1周約5km



田園風景

都会でもなく、田舎でもないこんな異次元空間が意外と落ち着きます。ビル・住宅街・田園風景が一度に三回楽しめるぜいたくなところです。



妹尾川の情景

江戸時代から明治・大正・昭和と幾多の困難を乗り越えて造られた妹尾川。興除の米づくりに必要な用水が確保されました。今ではその歴史を忘れさせる、のどかな情景が広がります。



水路風景

先人たちが知恵を絞って造った水路に沿って、家が立ち並んでいます。水と共に暮らす風景はイタリアのベニスに行った気分を味わうことができます。